

## あじさいだより

## ケアハウスに春がキター!!

2月下旬、3月の壁画何にしよう…?と頭を悩ます介護職員でしたが、「これにしよう!」となったらとんとん拍子に進み、いざ折り紙当日。「ここをこうして…。ありゃ!?あ～ああ、こうじゃこうじゃ。」とスタッフの説明通りに折り進めていくと…。こんなかわいいタンポポが出来上がりました。

そして、折り紙のタンポポと、お花紙のタンポポで、ケアハウスにタンポポ畑が出現しました。ケアハウスには一足早く春が来ました。

あとは、ご入居様様がケアハウス屋上で球根から植えて育てているチューリップがこんなに大きくなりました。毎日、水やりを欠かさず、「大きくなった」と花が咲くのを楽しみに待たれています。

他ご入居様様、スタッフみんなで、どんな色の花が咲くのか楽しみにしています。もうすぐ春ですねえ～♪

## 新しいお友だち 待ってるよ!

保育所では3月は、一緒に過ごしてきた何人かのお友だちとのお別れがありました。おままごと、ブロック、追いかっこ、お散歩、遠足など、たくさんの楽しいことを一緒に経験しました。小さい子も大きい子も、上手に身振り手振りをしたり会話をしたりしながら、お友だちや先生との関係をつくってきました。

「かして」「どうぞ」ができるようになったり、「いや」と自己主張ができるようになったり、「一緒に遊ぼう!こうしよう!!」と自分たちで考えて遊んだり、日々成長する子ども達の姿はとてもキラキラしていました。また、Instagramを始めたことで、園で過ごす様子をより身近に感じていただけただけなのではないかと思っています。新年度は、少なくなってお友だちでのスタートとなりましたが、これからどんな新しいお友だちと出会えるのか、みんな楽しんでしています。



# 健康講座 飛蚊症について

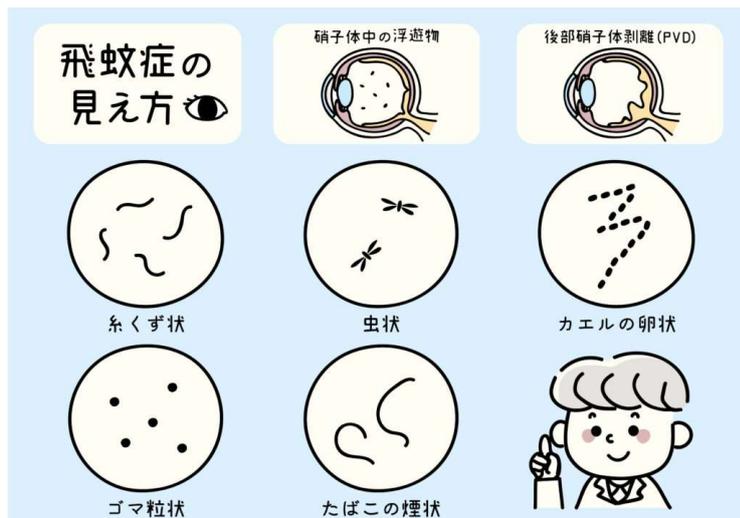
飛蚊症とは・・・明るい所や白いもの、青空を見た時に、目の前に糸くずやアメーバのような「浮遊物」が見える症状を飛蚊症(ひぶんしょう)と呼びます。視線を動かしても一緒に移動してくるようになります。「浮遊物」の数や形、大きさは様々で、まばたきをしても目をこすっても消えない特徴があり、暗い所では気にならなくなります。

## 飛蚊症の症状について

飛蚊症は、ほとんどの場合は加齢に伴う生理的なもの(病気ではない)で、初期の段階は多少うっとうしく感じますが、そのうち時間の経過とともに少しずつ慣れていくため、特に心配はありません。しかし、早期に治療を必要とする病気の前兆の可能性もあるので、飛蚊症を自覚したら一度受診することをお勧め致します。

## 以下のような症状はありませんか？

- 視界にゴミのような浮遊物が見える
  - 視界の中の黒い点や範囲が急に増えた
  - 視野の一部が欠ける
  - 急に視力が下がり、見えにくくなった
- 当てはまるものがある場合、飛蚊症または早期に治療が必要な病気の可能性があります。



# 介護保険 Q&A 令和6年度介護保険制度改定について

介護報酬改定とは・・・介護報酬は、要介護度の分布や経済状況などの社会情勢に合わせて定期的に改定されます。少子高齢化が進み、介護サービスや医療の需要が高くなってきている現代の課題である介護スタッフの不足や財源不足を解消する目的で行われています。

令和6年度の介護保険制度改定は大きく以下の4つを基本的な視点として改正が行われました。

- ① 地域包括ケアシステムの深化・推進
- ② 自立支援・重度化防止に向けた対応
- ③ 良質なサービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり
- ④ 制度の安定性・持続可能性の確保



これらを踏まえて介護報酬改定が実施され、介護報酬の改定率は「1.59%」引き上げとなりました。サービスの利用に際してご負担をいただくこととなりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ◆ 寄付・寄贈御礼(3月) ◆

幡中 美代子  
渋谷 壮一  
田中 修

(順不同、敬称略)

ありがとうございました。

お知らせ

あじさいだよりはホームページからも読むことができます

「社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓」ホームページ

<http://ajisai-s.or.jp/wp/>

あじさいだより

検索



QRコード